



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-
2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C. 会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年6月15日】

第1179回
2014-2015年度 第42回

【例会】

ロータリーソング「奉仕の理想」

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

熊本市域ロータリークラブ
熊本西RC 安田 憲世 君

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

6月も半ばを過ぎ、私の会長の時間も残すこと今日を含めて3回になりました。同じく点鐘もあと2回となり、少し寂しい思いとほっとした思いで複雑な感じです。会長に就任した当初はロータリーについてわからないことばかりでしたが、終わりに近づいてやっとおぼろげではありますがわかってきたような気がします。

私事ですが、先週末に大分でのPETS で意気投合した同期の会長の皆さんと一緒に慰労会をして、1年間の苦労話や思い出話の花を咲かせてきました。皆さん異口同音に「会長挨拶や大分での行事への出席等で大変だった、でも寂しさがありますね」とおっしゃっていました。しかし、それにもまして会長としてたくさんの出会いや経験できたことに感謝したいと思います。

今日は、次年度のクラブ協議会ということで次

年度の大友会長・荒木幹事はじめ役員の皆様、バトンタッチです。よろしくお願ひします。

5月18日の会長挨拶で35歳未満の会員への会費・入会金の免除についてお話ししました。これは手続要覧に記載されています。さらに地区会費の減免の規定もありますが、第2720地区ではあまり理解されていないみたいです。この件に関して、今年度になるか次年度になるかわかりませんが、クラブ内でのコンセンサスをとって頂ければと思っています。

簡単ですが、以上会長挨拶とします。

ご存知ですか

インドの「ポリオフリー」を記念し、撲滅の最後の一押し的重要性をアピールするため、「ロータリーのたいまつ」(火はついていない、象徴のたいまつ)の世界ツアーを行っています。去年12月にチェンナイを出発した「たいまつ」は、すでにスリランカ、パキスタン、アフガニスタンの各国を旅し、今後、ポリオの常在国のある残りの大陸、アフリカへ渡った後、6月のサンパウロ国際大会でゴールインします。



卓話
予定

- 6/22 会長・会長エクト・副会長・幹事・S.A.A... 会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/29 「夫婦会」(於:キャッスル 11F 「トコールドシャワー」)
- 7/ 6 会長・会長エクト・副会長・幹事・S.A.A... 会計 就任挨拶
- ★認証状の伝達式
- 7/13 常任委員長 就任挨拶

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

幹事報告 (山下 佳介 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「米山記念奨学会夏季研修会」開催のお知らせ

場所：阿蘇Y M C A (熊本県阿蘇市車帰358 TEL 0967-35-0124)

日時：平成27年7月26日(日) 12:00～27日(月) 9:30迄

7月26日(日曜) 一日目 登録開始 11:30

12:10 参加者集合・奨学生とカウンセラーの自己紹介

12:30 基調講演、奨学会説明会、奨学生5分間スピーチ、今後の予定等

17:40 一日目研修会終了(記念写真)

18:00 懇親会(バーベキュー)

22:00 就寝

7月27日(月曜) 二日目 7:00 散歩(参加者全員)園内

8:30 研修会終了式開始

9:00 研修会終了、片付け、解散

出席要請者：次年度会長、幹事、米山担当長、米山サブクラブカウンセラー

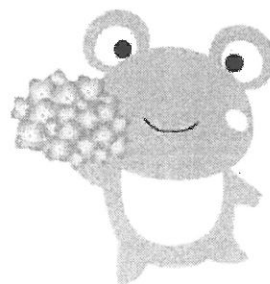
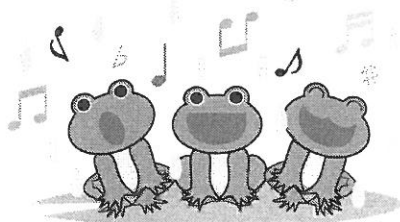
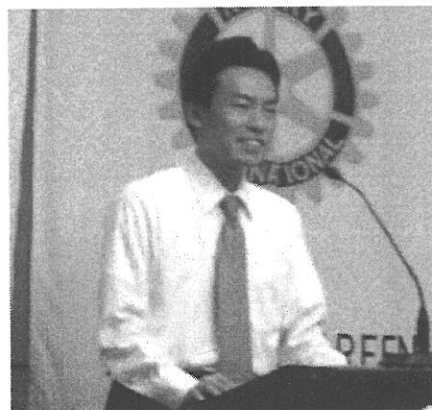
★後日、出席要請者には、案内状をFAX致します。出席の程をお願い致します。

出席報告 (葉 高源 会員)

	会員総数	24名	出席率
6月15日	出席免除会員数	2名	77.27%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	17名	
6月1日	前回の出席会員数	12名	72.73%
	メイクアップ数	4名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
<ul style="list-style-type: none"> ・5/20 熊本水前寺公園RC 大友 君 ・5/28 熊本西南RC 上田 君 ・6/11 熊本北RC 河島 君 ・6/12 熊本中央RC 山下(隆)君 			

委員会報告

①「会員3分間スピーチ」
本田 悟士 会員



スマイル (松村 秀逸 会員)

* ●田中 純司 君
* 「新年度大友会長、荒木幹事をはじめ役員の皆様「新年度クラブ協議会」ご苦労様です。いよいよバトンタッチです。今年度の役員の皆様お疲れ様でした。」
* ●上田 観一 君
* 「2週欠席し、出稼ぎに行っていました。その間に2名の美女が入会され、親睦会もあった様、おめでとうございます。美女のお2人さん宜しくお願い致します。来週も欠席します。今年度最後の欠席です。お許し下さい。」
* ●伊津野良治 君
* 「本当に久しぶりに皆様の笑顔に接し、胸がつまって何も書けません。有難うございます。」
* ●河島 一夫 君
* 「田中会長の職は、今月で終わりますので、来月から会員増強に一段と頑張ってもらえることを期待しましてスマイルです。」
* ●松村 秀逸 君
* 「本日はクラブ協議会ですが、早退しますのでお詫びにスマイル致します。済みません。」
* ●大友 利行 君
* 「先日の新入会員、中島さん、福島さんの歓迎会に出席出来ず失礼しまして、スマイルでお詫びします。今日の「新年度クラブ協議会」宜しく御願い致します。」
* ●十時義七郎 君、長野 義文 君、栗山 義則 君、葉 高源 君
* 「今日はクラブ協議会です。早く終わることを願ってスマイルです。」
* 「熊本西RCの安田様の御来訪ありがとうございます。またお出で下さいませ。」

3. 例会プログラム

「新年度 第2回クラブ協議会」



大友利行次期会長の講評



4. 閉会・点鐘

ロータリー・ブランチ： 地域に合った推進を



第157年間のロータリー公共イメー
ジコーチャネーター (RPC) である、ク
リスティーン・ブレディンさんは、ロー
タリー・ブランチ・コミュニケーションの専
門家です。スウェーデンのロータリー

クラブ会員である、ブレディンさんは、
ロータリーのデジタルブランチイニテ
ィアティブの採用を北欧の地区とクラ
ブで推進しています。以下はブレディ
ンさんのお話です。

「一箇ずつ異なる水も、いずれは岩を砕
く」ということわざがありますが、北
欧でロータリーのデジタルブランチイ
ニティアティブとボイスを推進する活動も、
そのような取り組みでした。すべての
地区とクラブと頻繁に連絡を取り、こ
の変化が必要となった経緯を十分に
説明することで、採用を促す必要が
あったのです」

「北欧では、この取り組みの主旨は、
目につかない存在から、目につく存
在へと、ロータリーに対する見方を変
えていくことにありました。若い会員
はロータリーの広報に前向きですが
が、ロータリーのロゴがついたシャツ、
ジャケット、ベストなどを身に付けた
り、ロータリー以外の人々にもメン
バーを送ることがいかに大切かを、長
年のロータリーブランチにも知っていただく
必要があったのです」

「スウェーデンでは、スウェーデン語
のウェブサイトを一新しました。ロータ
リーで起こっている変革について、全
国の会員に一斉に伝えるべきだと感
じていたからです」

「ロータリーのクラブ・ブランチ・センタ
ーを利用すれば、クラブや地区に新し
いデザインを採用してもらいやすくな
ります。地区によっては、地区広報委
員長がクラブ・ブランチ・センターを利
用して、全クラブのロゴを作成した地
区もあります。こうすることで、地区
内のすべてのクラブが一貫性の
あるものになりました。近いうちに、す

べてスウェーデン語に翻訳された、ス
ウェーデン版クラブ・ブランチ・センタ
ーを立ち上げる予定です」

「標榜のデザインは従来と変わらな
いことをはっきりと伝えて以来、ディ
ジタルブランチイニティアティブとボ
イスに対するロータリー会員の反応は、とても好意
的です。コミュニケーションの大切さ
を示す良い例だと思います」

右のアイデアもご検討ください。



啓蒙と研修

- 地区で定期的に広報セミナーを開く
- すべての地区行事で、ロータリーのデジタルブランチイニティアティブとボイスを紹介する

- ガバナー月信に、デジタルブランチイニティアティブとボイスに関する記事を含める
- 会員に対し、心に残るロータリー体験（ロータリー・モーメント）の研修を行う

連絡

- 国際ロータリーから提供されている広報資料を日本人向けにカスタマイズ
- 高い費用をかけずに多くの人々にメッセージを発信するために、ウェブページを実施する

- ニュースレターや月信は、要点を手短かにとらえたものとする
- フェイスブックなどのソーシャルメディアを頻繁に活用する

協力

- 地域の各クラブの代表者からなる広報チームを編成し、行事、イベント、広報活動を協同で行う
- アイデア交換や資料共有のためのグループをつくる
- 広報を専門とするロータリーブランチに参加してもらう

